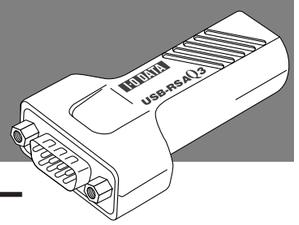
I-O DATA

USB-RSAQ3



はじめに お読みください

B-MANU200041-01

ご注意

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
3) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
4) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
5) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
6) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
7) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
8) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
9) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
10) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。
(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
12) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
13) 国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

商標について

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft,Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
- Apple, Macintosh, Mac OSは、米国Apple Computer,Inc.の登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

動作環境

本製品を使用できるパソコンおよび環境は以下の通りです。
ご使用の機種や環境を再度ご確認ください。

●Windows

対応機種	USBポートを装備し、Pentium Ⅱ 450MHz以上のIntel社製CPUをもつ、以下の機種 ●DOS/Vマシン ※弊社では、OADG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認を行っています。
対応OS(日本語版)	●Windows XP ●Windows 2000 ●Windows Me ●Windows 98(Second Edition含む)
CD-ROMドライブ	インストール時に必要
USBコネクタ	本製品接続時に1つ必要(Aタイプ)

●Macintosh

対応機種	USBポートを装備した Apple Macintoshシリーズ
対応OS(日本語版)	対応OS Mac OS 9.0.4～9.2.2 (USB Manager 1.2以降) Mac OS X 10.1～10.3.5
CD-ROMドライブ	インストール時に必要
USBコネクタ	本製品接続時に1つ必要(Aタイプ)

注意 接続するシリアル機器が以下の条件のものではご使用できない場合があります。(セットアップガイド【使用上のご注意】も参照してください。)
- ●16ビットアプリケーション(MS-DOSアプリケーションなど)制御されている場合
- ●COMポートをリソース(I/Oポートなど)で直接制御している場合

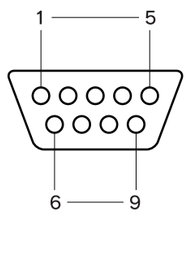
なお、弊社ホームページに動作確認機器を掲載しております。
http://www.iodata.jp/products/usb/

注意 シリアル機器を利用するためのソフトウェアが拡張ポートをサポートしていないソフトウェアでは使用することはできません(Macintosh)。

仕様

I/F規格	USB Specification Rev 1.1準拠
DTE速度	最大230.4kbps
コネクタ仕様	USB(Bレセプタクル)⇔RS-232C(D-Sub9ピンオス)
電源電圧	DC5V(バスパワーによる供給)
消費電流	100mA(max)
使用環境	温度:0～40℃ 湿度:20～85%(ただし、結露しないこと)
寸法	33(W)×61(D)×15(H)mm
質量	約25g

●インターフェイス信号とコネクタ形状



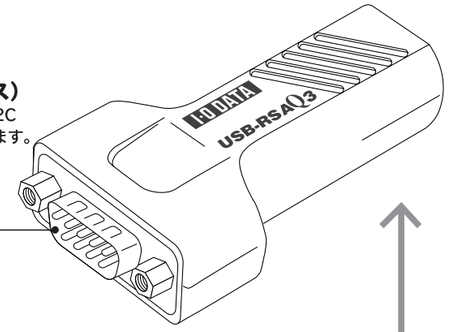
ピンNO	信号名
1	DCD
2	RxD
3	TxD
4	DTR
5	SG
6	DSR
7	RTS
8	CTS
9	RI

内容物と各部の名称

各部の名称および機能の確認を行います。ご使用の前に以下のものがそろっていることをご確認ください。
万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。 ※箱・梱包材は大切に保管し、修理などの輸送の際にご利用ください。

☐ **USB-RSAQ3(1個)**

RS-232C(D-Sub9ピンオス)
モデムやTAなどの周辺機器のRS-232C(D-Sub9ピンメス)コネクタへ接続します。
(全ピン結線ストレートタイプ)



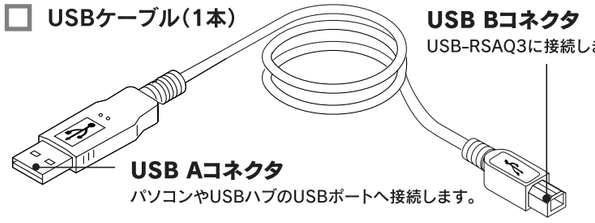
■ユーザー登録とサポートソフトのダウンロードについて

▼ ここにシリアル番号(S/N)をメモしてください。

シリアル番号(S/N)はハードディスクに貼られているシールに「ABC0987654ZX」のように印字してあります。

●シリアル番号(S/N)は、ユーザー登録の際に必要です。
http://www.iodata.jp/regist/
弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にも必要です。
http://www.iodata.jp/lib/

☐ **USBケーブル(1本)**



USB Bコネクタ
USB-RSAQ3に接続します。

USB Aコネクタ
パソコンやUSBハブのUSBポートへ接続します。

☐ **USB-RSAQ3サポートソフト(1枚)[CD-ROM]**
☐ **ハードウェア保証書(1枚)**
☑ **はじめにお読みください(1枚)**
☐ **セットアップガイド(1枚)**

本製品での呼び方

本製品では以下の呼び方を使用しています。

呼び方	意 味	呼び方	意 味
本製品	USB-RSAQ3	Windows XP/2000	Windows XP, Windows 2000の総称
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System, Microsoft® Windows® XP Professional Operating System	Windows Me/98	Windows Me, Windows 98の総称
		Windows	Windows XP, Windows 2000, Windows Me/98の総称
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System	Mac OS	Mac OS 9.0.4～9.2.2
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System	Mac OS X	Mac OS X 10.1～10.3.5
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Operating System, Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System		

安全にお使いいただくために

必ずお守りください

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。 This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.

■警告および注意事項

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

△ この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
＜例＞「発火注意」を表す絵表示

⊘ この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
＜例＞「分解禁止」を表す絵表示

● この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
＜例＞「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 警告

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守し、正しい手順で使用してください。
警告・注意事項を無視すると人体に多大な損傷を負う可能性があります。
また、正しい手順で操作しない場合、予期せぬトラブルが発生する恐れがあります。
ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意事項、正しい手順を厳守してください。

本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。
火災や感電、やけど、故障の原因となります。
修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにパソコンの電源を切ってコンセントからプラグを抜いて、使用を中止してください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

本製品を取り付ける場合は、以下のことにご注意ください。
- 接続するコネクタを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因となることがあります。
- 指定されたスロットにきちんと差し込んでください。正しく装着されていないと火災および故障の原因となります。

⚠ 注意

本製品に触れる前に、必ず身体の静電気を取り除いてください。
パソコン本体の内部基板や本製品は、静電気に対して大変敏感です。
衣類や人体にたまった静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。
本製品の取り付け・取り外しの直前には、必ずスチールキャビネットなどの金属性のものに触れて、静電気を取り除いてください。

本製品を使用する際に、取扱説明書などでの操作手順説明と異なった操作をしてデータが消失した場合は、データの保証は一切いたしかねます。
取扱説明書などで、操作方法を確認して操作してください。

本製品は以下のような場所（環境）で保管・使用しないでください。
故障の原因となることがあります。
- 振動や衝撃の加わる場所
- 直射日光のあたる場所
- 湿気やホコリが多い場所
- 温湿度差の激しい場所
- 熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- 強い磁力・電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- 水気の多い場所（台所、浴室など）
- 傾いた場所
- 腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_xなど）
- 静電気の影響の強い場所
- 保温性・保湿性の高い（じゅうたん・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど）場所（保管は問題ありません）

本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。
- 落としたり、衝撃を加えたりしない
- 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- 重いものを上にのせない
- 本製品内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターで受け付けています。

① 弊社ホームページをご確認ください。
サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsその他」をご覧ください。
過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。
こちらも参考になさってください。

製品Q&A、Newsなど
http://www.iodata.jp/support/

添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

最新サポートソフト
http://www.iodata.jp/lib/

② それでも解決できない場合は…

住所： 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電話： 本社…076-260-3644 東京…03-3254-1144
※受付時間 9:30～19:00 月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX： 本社…076-260-3360 東京…03-3254-9055
インターネット： http://www.iodata.jp/support/

お知らせいただく事項について

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番
3. ご使用のサポートソフトのバージョン
4. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及び、メーカー名
5. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

ユーザー登録

ご登録いただきました情報は、今後の製品創りに生かしてまいります。
また、弊社よりお客様へ連絡を差し上げる際にも利用させていただきます。ぜひご登録ください。
（e-mailアドレスをご登録したご希望の方へは、新製品・サポート情報満載のe-mail I・O NewsLetterを定期的にお届けします。）

登録アドレス **http://www.iodata.jp/regist/**

修理について

修理の前に

故障かな?と思ったときは、
①本書をもう一度ご覧いただき、設定などをご確認ください。
②弊社サポートセンターへお問い合わせください。
（【お問い合わせ】をご覧ください）
※明らかに故障の場合は、下記内容を参照して、本製品をお送りください。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について
■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください
製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています。）、送付日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください
■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■下の内容を書いたもの
返送先［住所/氏名/(あれば)FAX番号］、日中に連絡可能な電話番号、使用環境（機器構成、OSなど）、故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください
■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください
■修理は、下の送付先までお送りください。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

【送付先】〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

修理品の返送

■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
2004.09.15 発行